



著名なアスリートを講師に招き、子どもたちの育成と競技力の向上をめざす「次世代育成支援スポーツ事業」を今年度も実施します。(写真は、東海大学の高野進助教授による陸上競技教室)

豊かな心を育む教育・文化を 実感できるまちづくり

◆社会教育の充実

新時代に対応した図書館の建設事業を推進するとともに、丹原公民館の建替え事業や石根公民館の建設事業に取り組みます。

また、公民館の運営について、職員の常勤化を図るなど、地域に根ざした生涯学習の推進に努めます。

◆歴史文化の保全・活用

国の指定史跡である永納山城跡について、内部施設や城門等の確認調査を実施し、遺跡の内容解明に取り組みます。

◆スポーツの振興

2017年に開催される「えひめ国体」を視野に入れ、引き続き次世代育成支援スポーツ事業等に

取り組みます。

また、高地でのウォーキング効果の体験と健康増進を目的として、石鎚山系元気ウオーキング大会を開催します。

さらに、小松体育館の大規模改修に着手し、市民の皆さま方がスポーツを楽しむことのできる環境づくりに積極的に取り組みます。

産業の活力を 実感できるまちづくり

◆農林水産業の振興

基盤整備の積極的な推進や、農村環境保全向上活動支援に取り組みます。

また、新たな米政策に対応した持続的・安定的な水田農業の確立に努め、地域の特性を活かした高い生産性と収益性を有する農業の確立をめざします。

さらに、水産業の振興を図るため、漁港の整備を進めるとともに、引き続き種苗放流に取り組むなど水産資源の育成に努めます。

◆商工業の振興

本市中心市街地の振興方策の基本となる計画を策定し、中心市街地の空洞化を防ぎ、その整備促進と商業等の活性化を推進します。

◆高付加価値型食料産業の実現



JR壬生川駅に隣接する産業学習館を改装し、全国的にも類例のない食の情報発信拠点としてオープンする「食の創造館」。

ふるさと産品のPR事業や、地場産品輸出販路開拓事業に取り組みます。

また、「食創館」を拠点に、「水と食」をテーマとした新たな名水産品の開発研究や食材の実態調査、試食会を実施し、マーケティング支援機能の強化を図るなど、地域における高付加価値型食料産業の実現に取り組みます。

◆雇用対策

企業立地促進に係る奨励措置を講じることにより、産業の振興と雇用の場の確保に努めるとともに、人材マッチング・合同就職面接会などを引き続き実施することにより、雇用の安定、就業機会の創出に積極的に取り組みます。

◆観光の振興

地域の特性を活かしたまつりやイベントを実施します。

また、FM放送等を利用して、本市の観光情報の発信にも精力的に取り組み、新しい西条市の魅力

をアピールし、観光客の誘致を促進します。

以上、新年度の市政運営につきまして、私の所信の一端を申し述べましたが、主要施策の推進に当たりましては、広報紙やホームページはもとより、ケーブルテレビを活用して広く情報発信に努めるとともに、今後とも「西条市集中改革プラン」に基づき、スリムで質の高い、行政運営システムの構築に意を用いつつ、新生「西条市」の持てる総合力を生かし、市政の均衡ある発展に向けて、そして何よりも市民の誰もが合併してよかつたと実感できるまちづくりに、全身全霊を傾け取り組んでまいる所存でありますので、議会の皆さまをはじめ、市民の皆さま方の、温かいご理解と一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

